

# 豊田中学区小中一貫校新設についてのお知らせ



平成27年10月 第4号

小中一貫校（豊田中学区）推進委員会

このたびの台風18号による大雨被害により被災された皆様に、心よりお見舞い申し上げます。

## ● 第2回推進委員会の結果概要

2回目の会議が、8月31日(月)に豊田公民館で開催されました。今回は現在の学校教育を取り巻く社会情勢や、小学校新設の事例において事務局より説明がありました。説明のあった内容については、裏面をご覧ください。



### 【第2回推進委員会で出た主な意見や質問等】

- ① 新設校については、防災機能をどの程度兼ね備えた学校にする予定なのか。  
→ 市の防災計画との適合性、および地域住民の方々の意向を組み入れながら、どの程度の防災機能を持たせるか検討する予定です。
- ② 新設校が充実したICT環境を備えた小学校となった場合、中学生も利用できるようになるのか。  
→ 新設校は、原則、小学校としての建設ですが、今後のアンケート結果も含め、推進委員会で検討していきます。
- ③ スクールバスについては、料金をとる予定なのか。  
→ 今後推進委員会のみなさまで、料金を含め検討いただきたいと考えております。
- ④ 現在の学校でも駐車場の不足が問題となっているため、新設校では駐車場を十分に備えてほしい。  
→ 昨年実施した地域のみなさまへのアンケートでもご要望が多くありました。今後のアンケート結果も含め、推進委員会で検討していきます。

## ● アンケート調査のお願い

今後、豊田中学区の新設校に関して地域の皆さまのご意見をお聞きするため、アンケートを実施いたします。対象者は以下の通りです。皆さまのご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

《対象者》

- ① 豊田中学区内に住所がある小学生以下の児童の保護者（約320世帯）
- ② 豊田中学区内に住所があり、①以外の世帯の世帯主（①と同数の約320世帯を無作為で抽出）

## ● 今後の推進委員会の開催予定

当委員会は、約2ヶ月に1回のペースで開催しております。次回は11月頃開催予定です。

また、次回の会報は皆さまにご回答いただいたアンケート結果をお知らせする予定です。



## ● 学校教育を取り巻く社会情勢

- (1) 少子化の進行
- (2) グローバル化・高度情報化の発展
- (3) 家族形態の変容・ライフスタイルの多様化
- (4) 犯罪の現場となり得る危険性
- (5) 東日本大震災からの教訓

## ● 小学校新設の事例

### 環境との関わり

- ・環境及びエネルギー教育の実践
- ・快適な室内環境の確保
- ・暖かみのある木材の活用
- ・緑化による潤いある学校づくり
- ・地域性を活かしたデザイン



↑木材を積極的に利用した室内空間  
【福島県楡葉町立杜川小学校】

### 豊かな心の育成

- ・明るく快適なアプローチ空間の工夫
- ・コミュニケーションの場づくり
- ・清潔で明るい水回りスペース
- ・機能的で開放的な職員室
- ・音楽の楽しみを満喫できる空間



↑教師と子どもたちの交流スペース  
【福岡市立博多小学校】



### 確かな学力の確立

- ・ICT環境の充実
- ・図書室を中心とした学習環境づくり
- ・少人数指導への対応
- ・多様な学習への対応
- ・意欲的な学習・研究活動への支援



↑メディアセンターの配置  
【広島県府中市立府中小学校・中学校】

### 地域との関わり

- ・地域活動、ボランティア活動の場としての活用
- ・防災拠点としての位置づけ



↑普段は駐輪場や備蓄倉庫として利用し、災害時は災害用トイレ設置場所としての活用が可能  
※写真は新設校のものではありません

### 健やかな体の育成

- ・気軽な体力づくりの促進
- ・食育充実のための空間づくり



↑多目的スペースにある鉄棒コーナー  
【富山県南砺市立福光東部小学校】